

三田市議会市民との意見交換会 実施報告書

意見交換会名	お聞かせください“みなさんの声”	班名	2班
開催日時	令和7年4月20日(日) 午前10時00分～午前11時30分		
開催場所	市役所6階 委員会室		
出席議員	(班長) 大西雅子 (副班長・司会) 佐貫 出席議員: 肥後・水元・山崎・假屋・福本 (記録)		
参加人数	5人		
実施概要 (テーマ・報告 内容・進行等)	1 開会挨拶 市議会議長 福田秀章 2 予算審査の報告 各議員 3 意見交換 テーマ「子育て支援・健康増進・学校教育について」		
要望・提案 (意見交換の 内容)	◆議会報告 令和7年度予算審査報告 Q 中学校給食費はすべて市が負担するのか。無料だけを前面に打ち出すのではなく、制度内容について市民への更なる周知が必要ではないか。 A 基金の活用や市税による補填など財源面に課題があることや、栄養バランスへの懸念もあることから、議会として附帯決議を提出し、制度の持続可能性と市民への丁寧な情報発信を行政に求めた。今後の運用や周知についても注視していく。 Q フラワータウン再生は大丈夫なのか。三田市はイオングループが多く、競争原理がない。行政の対応はどうか。 A イオンリテール株式会社との協議はまだ始まったばかりであり、市民センターの機能面を含めた市民からの意見集約が必要。現時点で市長からは具体的な計画が示されておらず、議論の深掘りも難しい。議会としても引き続き注視し、行政に主体的かつ実効性ある対応を求めている。 Q ふるさと納税をもっと活用・PRすべきではないか。 A 市の説明では話題性のある返礼品で一時的な増加があったとのことだが、議会としては継続的に魅力ある返礼品の確保とPR強化を求めている。三田産米の返礼品の供給体制についても確認していく。 Q 高齢化が進む中で、介護サービスの継続は大丈夫なのか。 A 報酬改善やスキルアップ支援、介護の魅力発信を通じ、人材確保に繋がるよう議会としても市としての取り組みにも注視し、国への要望や健康寿命の延伸にも取り組み、現場の声をお聞きしながら、誰もが安心して介護を受けられる地域づくりに努める。		

Q ケアマネージャーの負担増や人材不足が深刻。希望を持てるような対策をしてほしい。

A 議会としても人材確保や介護予防の推進が重要と考え、行政に働きかけている。現場の声をしっかり受け止め、介護職の方にとって希望となるような施策の実現を引き続き求めていく。

◆意見交換

【学校教育】

Q 学校で子どもたちが笑顔で過ごせる環境づくりを進めたい。市としてはどのような教育の取り組みをしているか。

A 市は教育振興基本計画に基づいて取り組んでおり、「三田で育った子どもたちが、また三田で子育てをしたいと思えるまちづくり・教育を」という前教育長の思いもあった。また不登校支援のAI相談事業など新たな取組みに令和7年度予算が計上されている。今後も議会として現場の声を反映した教育施策の充実を求めていく。

【子育て支援】

Q 子ども食堂の目的が不明瞭となっていないか。本来子ども食堂が必要なくても良い社会が理想ではないか。支援の在り方を見直すべきでは。

A 現在は高齢者や地域との交流の場としても活用されるなど、子ども食堂の役割は多様化している。一方で、支援の方法や補助金の活用について地域ごとに受け止め方に違いがあり、今後の運用について整理が必要と認識している。議会としても引き続き議論していく。

【障害福祉】

Q 障害のある人にも、必要な情報がきちんと届くような、わかりやすい情報発信を市に要望してほしい。

A 視覚や聴覚に障害のある方にも必要な情報が届くよう、より一層わかりやすく配慮ある広報のあり方を市に求めていく。

【その他意見交換】

Q 三田市の魅力をもっとPRすべきではないか。

A 議会としても同感であり、交通アクセスや豊かな自然などの強みを生かし、移住・定住促進に繋げるため、戦略的な魅力発信を引き続き市に要望していく。

Q 5年、10年後の三田市のあるべき姿を見出し、毎年市の課題を整理しながら検証すべきでは。

A 第5次三田市総合計画に基づき、10年間の計画の課題整理をしながら、年度ごとに事業内容の見直しも行っている。選ばれるまち三田市を目指し議会としても引き続き努める。

	<p>【その他】</p> <p>市のガバナンスが崩れつつあり、職員が上司の顔色をうかがいながら働いている。頑張っている職員ほど辞めてしまう。との声があった。</p> <p>⇒閉会後の委員会意見：現場の声をしっかり聞き、適切に評価する仕組みの必要性についての指摘を議会として真摯に受け止め、今後の対応を検討していく。</p>
--	--

令和 7年 4月22日

議会改革推進会議委員長 様

上記のとおり、実施いたしましたので報告します。

班長 大西 雅子
